

オーケストラとの  
夢のステージを目指して!



# 第2回京田辺市 音楽コンクール

予選

2022年  
1月22日(土)・1月23日(日)

【会場】京田辺市内(予定)

本選

2022年  
3月21日(祝・月)【公開】

【会場】京都市呉竹文化センター(予定)

参加要項

NPO法人京田辺音楽家協会 主催

後援/京田辺市・京田辺市教育委員会・株式会社京都銀行・大東楽器株式会社・株式会社JEUZIA

協賛/スパ&ホテル水春 松井山手



# 「京田辺市音楽コンクール」主旨と概要

当コンクールは、音楽と向き合い、目標に向かって挑戦することで、成長する喜び、努力する事の大切さ、音楽に対する感動を提供することを目的とする（第2回目はピアノのみ）。各部門金賞受賞者には受賞記念コンサートにて「コンチェルト体験」「アンサンブル体験」というオーケストラとの夢のステージを提供し、京田辺市からクラシック音楽の理解と普及を推進し、音楽文化の活性化を図り、音楽を通じたまちづくりの促進に繋げる。

## ■応募資格

お住まいの地域や国籍は問いません。年齢による参加部門は下の表をご覧ください。

## ■部門規定一覧

### 【課題曲コース】

部門(2022年3月までの学年です)	演奏曲	参加料(消費税込み)	
		予選	本選
未就学児	課題曲より1曲	6,000円	8,000円
小学1・2年生	課題曲より1曲	6,000円	8,000円
小学3・4年生	課題曲より1曲	7,000円	9,000円

### 【自由曲コース】

部門(2022年3月までの学年です)	演奏曲	参加料(消費税込み)	
		予選	本選
未就学児	2分以内の曲	7,000円	9,000円
小学1・2年生	2分以内の曲	7,000円	9,000円
小学3・4年生	3分以内の曲	8,000円	10,000円
小学5・6年生	4分以内の曲	8,000円	10,000円
中学生	6分以内の曲	9,000円	11,000円
高校生	8分以内の曲	9,000円	11,000円
一般A(アマチュア)	10分以内の曲	10,000円	12,000円
一般P(プロフェッショナル)	10分以内の曲	10,000円	12,000円

## ■部門規定詳細

- ・一般A部門はどなたでもご参加できます。ただし、ピアノ専攻の学生、ピアノを職業とされている方は一般P部門にご参加ください。
- ・1人で課題曲コース、自由曲コースに重複して参加することはできません。また、1人で2つ以上の部門に重複して参加することもできません。
- ・演奏順は事前は無作為の抽選で決定し、開催当日に会場で発表します。

## ■演奏曲について

### 【課題曲コース】

- ・各部門の課題曲より任意の曲を1曲選択してください。
- ・「出版社指定」のあるもの以外は、特に楽譜を指定しておりません。
- ・リピート記号による繰り返しは省いてもかまいません。

### 【自由曲コース】

- ・自由曲のみ。演奏時間は目安です。但し演奏時間を超える作品をお選び頂いた場合、演奏途中でカットさせて頂く事もございます。また演奏時間内でも当日の進行により演奏の途中でカットさせて頂く事もございます。
- ・演奏曲は楽譜が公刊されているクラシックピアノ曲(オリジナル)から1曲を選択してください。
- ・リピート記号による繰り返しは省いてもかまいません。
- ・ソナタ、ソナチネ等の複楽章構成の楽曲は、全楽章または単一楽章を1曲とします。
- ・変奏曲の一部を抜粋して1曲とすることはできません。
- ・組曲については、任意の複数曲を抜粋して1曲とすることはできません。全曲またはそのうちの1曲のみを演奏してください。

## ■課題曲コース 課題曲一覧

課題曲コース			
部門	演奏曲名	作曲者名	曲集名(出版社名)
未就学児	①バイエル25番(原書番号)	バイエル	バイエル(各社)
	②ああ かわいい!	メトードローズ	メトードローズ教則本 幼児用下巻(音友)p.8、または、メトードローズ教則本 メトードローズピアノの一年生(音友)p.29
	③こいぬ	外国曲	新版みんなのオルガン・ピアノの本2(ヤマハ)p.5、または、みんなのオルガン・ピアノの本2(ヤマハ)25番p.4
	④幸せな魔女	バステイン	バステイン先生のお気に入り レベル1(東音)2番p.6
小学1・2年生	①メヌエット	W.A.モーツァルト	プレ・インヴェンション(全音)30番p.42
	②きつつき	外国曲	トンプソン現代ピアノ教本1(全音)p.46
	③ガボット	グルリット	グルリットこども音楽会Op.210(全音)9番p.14
	④みじかいおはなし	中田喜直	こどものピアノ曲(音友)p.3
小学3・4年生	①メヌエット	ラモー	プレ・インヴェンション(全音)40番p.52
	②ソナチネ第5番ト長調第1楽章	ベートーヴェン	ソナチネアルバム2巻(各社)
	③やさしい花	ブルグミュラー	ブルグミュラー25の練習曲(各社)
	④道化師(ピエロ)	カバレフスキー	カバレフスキー24の小品集(全音)20番p.18、または、リトルコスモス(全音)57番p.100

注) 出版社省略表記について 音友=音楽之友社、全音=全音楽譜出版社、ヤマハ=ヤマハミュージックメディア、東音=東音企画

## ■演奏規定

- ・暗譜演奏。
- ・申請された曲は変更できません。
- ・予選曲と本選曲は同一でも変更してもかまいません。
- ・申請された曲と異なる場合は失格となります。
- ・当日の進行により演奏の途中でカットさせて頂く事もございます。

## ■ピアノ椅子について

- ・トムソン椅子(背もたれ付き高低椅子)を使用。
- ・小学3・4年生以下は付き添いの方による高さ調節が可能です。
- ・小学5年生以上の出場者は、本人が高さ調節をしてください。

## ■補助ペダル(足置き台)について

- ・補助ペダル、足台を用意していますが、できるだけ普段お使いのものをご持参されることをお勧めいたします。
- ・付き添いの方がセッティングをすみやかにこなしてください。

## ■予選について

各コース各部門の本選出場者を非公開で選考します。予選結果と講評は、各コース各部門の審査終了後にお渡しします。

【日程】① 2022年1月22日(土) 自由曲コースの中学生、高校生、一般P部門

② 2022年1月23日(日) 課題曲コース全部門、自由曲コースの未就学児、小学1・2年生、小学3・4年生、小学5・6年生、一般A部門

※時間帯についての希望は受けられません。

【会場】京田辺市中央公民館大ホール [予定]

【審査委員】井上 まゆみ先生、古新 薫先生、小堀 英郎先生、榊原 契保先生、城 沙織先生、種子尾 由里先生

## ■本選について

公開の演奏で各部門の受賞者および受賞記念コンサート出場者を選考します。

表彰式につきましては本選会当日に開催予定です。

【日程】2022年3月21日（祝・月）

【会場】京都市呉竹文化センター〔予定〕

【審査委員長】田村 響先生

【審査委員】片山 優陽先生、芹澤 佳司先生、福井 尚子先生

【表彰】参加者全員に、参加賞・審査委員による講評をお渡しします。

- ・賞 金賞、銀賞、銅賞、奨励賞、入選
- ・指導者賞（各部門金賞受賞者の指導者）

## ■受賞記念コンサート

受賞記念コンサート出場には参加料、チケットノルマなどございません。

課題曲コースの金賞受賞者はアンサンブル（ピアノトリオかカルテット）を、また自由曲コースの金賞受賞者はコンチェルトを京田辺市音楽コンクール祝祭管弦楽団とともに披露していただきます。

【日時】2022年8月11日（祝・木）

【会場】京都市呉竹文化センター〔予定〕

【演奏曲】

〈課題曲コースの金賞受賞者〉

ピアノトリオかカルテットの候補曲から選んでいただけます。

〈自由曲コースの金賞受賞者〉

ブルグミュラーやソナチネをアレンジしたもの、バッハ・モーツァルト・ハイドン・ショパン・リスト・グリーグ作曲の協奏曲の候補曲から選んでいただけます。

【指揮】関谷 弘志氏（元同志社女子大学音楽学科教授）

【管弦楽団】京田辺市音楽コンクール祝祭管弦楽団



### 指揮：関谷 弘志 Hiroshi Sekiya

パリ・エコール・ノルマルのフルート科を卒業。

大阪センチュリー交響楽団（現日本センチュリー）のフルート奏者を務めた後、指揮を志し東京音楽大学指揮科を卒業。三石精一・広上淳一両氏に師事。

仙台フィルハーモニー管弦楽団の副指揮者、オーケストラアンサンブル金沢の専属指揮者を歴任。

元同志社女子大学音楽学科教授。

リスボン国際指揮者コンクール入賞のほか、プロコフィエフ国際コンクール、カトヴィツェ指揮者コンクールなどでも受賞。

現在までに、ロシアシンフォニーオーケストラ、リスボンメトロポリタンオーケストラ、ハイファシンフォニー（イスラエル）等海外をはじめ、国内の主要オーケストラに多数客演している。



## 審査委員長

田村 響先生 Hibiki Tamura



2002年ピティナ・ピアノコンペティション全国大会特級グランプリ。エトリンゲン青少年国際ピアノコンクール第2位、第18回園田高弘賞ピアノ・コンクール第1位。2007年ロン・ティボー国際コンクールにて優勝。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団をはじめとする全国の主要オーケストラ、ケルン放送交響楽団、カンヌ管弦楽団、トリヤッティ・フィルハーモニー管弦楽団、カイロ交響楽団、ベトナム国立交響楽団などと共演。演奏活動はフランス、ドイツ、オーストリア、ポーランド、オランダ、イタリア、ロシア、エジプト、ブラジル、中国、台湾、ベトナムに及び。

アリオン賞、出光音楽賞、文化庁長官表彰・国際芸術部門、安城市市民栄誉賞、ホテルオークラ音楽賞、文化庁芸術祭賞音楽部門新人賞、愛知県芸術文化選奨文化新人賞、京都市芸術新人賞を受賞。京都市立芸術大学専任講師、大阪音楽大学特任講師、名古屋音楽大学客員准教授。

## 本選審査委員

片山 優陽先生 Masahi Katayama



県立西宮高校音楽科、モーツァルト音楽大学、モスクワ音楽院を経て、ハノーファー国立音楽大へ首席で編入卒業。北野完一、服部久美子、C.ソアレス、H.ライグラス、E.マリーニン、A.ガヴリーロヴァ、V.クライネフ各氏に師事。全日本学生音楽コンクール高校の部西日本1位、セネガリア国際コンクール3位、プゾーニ国際コンクール、ロン＝ティボー国際コンクールに入選。アンドレイ・ガヴリーロフの助手を務め、ルツェルン祝祭弦楽合奏団と共演等、12年の海外研鑽を経て、現在、大阪芸術大学の講師を務める中、オーストリア、ロシア、韓国、ポーランド等、国内と海外の両方を拠点に活動中。ウィーンのロザリオ・マルシアーノ国際コンクール、ポーランドのクログリスキー国際コンクール、アメリカのフューチャースターズ国際コンクール各審査員。兵庫県学生ピアノコンクール企画運営委員。又、2019年よりポーランドのタルヌフ室内管弦楽団を毎年指揮し、指揮者としても活動中。同管弦楽団の正式な客員指揮者として毎年の演奏契約を結ぶ。CDアルバム「展覧会の絵」がオクタヴィア・レコードより発売中。

芹澤 佳司先生 Keiji Serizawa



東京藝術大学大学院修士課程を修了。大学院在学中にロームミュージック財団より奨学金を受け、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。第3回ABC新人コンサートで最優秀賞を受賞。第41回マリアカナルス国際コンクール、及び第2回プロコフィエフ国際コンクールで第2位入賞。2003年より作曲家シリーズとして、プロコフィエフ、バルトーク、ブラームス、ベートーヴェン、リスト、シューマン、シューベルト、ショパン、バッハの作品を取り上げ、好評を博す。演奏活動の他には、全日本学生音楽コンクール、ピティナピアノコンペティションなど多くのコンクール審査に携わる。これまでに、高橋八代、前田理子、辛島輝治、R・ケーラー、O・マイゼンベルグ、M・クリストの各氏に師事。

現在、大阪音楽大学大学院ピアノ研究室主任教授、大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コースチーフ。

福井 尚子先生 Hisako Fukui



京都市立堀川高等学校音楽科を経て東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業。

卒業後はリサイタル、コンチェルト、アンサンブル等の演奏活動を行う。

長年にわたって京都市立京都堀川音楽高等学校においてピアノ講師をつとめる。

また京都女子大学、同志社女子大学においても後進の指導にあたる。

退職後は青山音楽賞審査員をつとめる。

全日本学生音楽コンクール、京都ピアノコンクール、大阪国際音楽コンクール等の審査員を歴任。

稲畑音楽賞、京都市教育実践功績表彰を受ける。

日本演奏連盟、日本ピアノ教育連盟会員。

## 予選審査委員

井上 まゆみ先生 Mayumi Inoue



京都市立芸術大学、及びウィーン国立音楽大学コンサートピアノ科卒業。1981年、舞鶴、京都にてデビューリサイタル。以後、京都、東京などにてリサイタルを開催。また、東京ソリスト、日本フィルハーモニー管弦楽団、京都フィルハーモニー室内楽団と協演。1997年、「井上まゆみピアノトリオ」を結成、ヴァイオリンの日比浩一、チェロの雨田一孝と共に毎年テーマを決めて演奏を続けている。その20年の活動に対して、第37回藤堂音楽賞を受賞。1982年～2019年まで、京都市立芸術大学にて後進の指導を行なった。小島早苗、吉田輝子、園田高弘、エドゥアルド・ムラチェック、クラウス・シルテ各氏に師事。現在、京都女子大学非常勤講師。

榎原 契保先生 Keiho Sakakibara



兵庫県立西宮高校、京都市立芸術大学を経て、ポーランド国立カトビツェ音楽大学院卒業。

摂津音楽祭、京都芸術祭にて優秀協演賞受賞。

これまでに世界9ヶ国にて演奏活動を行う。

中西淑子、森川和子、田嶋靖子、A.マクシモフ、J.ストンベル、故C.ステファンスカ各氏に師事。ショパンコンクール審査員からショパンの真髄を学ぶ。

神戸常盤大学、関西国際大学各非常勤講師。

大東楽器ヤマハピアノ特別講師。

京都市立芸術大学伴奏員。

古新 薫先生 Kaoru Konii



京都市立堀川高校音楽科（現京都市立京都堀川音楽高校）を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。NHK洋楽オーディション合格。NHK-FM「午後のリサイタル」に出演。

ハンブルクにてコンラート・ハンゼン教授マイスタークラス、京都フランス音楽アカデミー、K・ゲキチサマースクール参加。ソロリサイタル「ピアノデュオ・伴奏・室内楽等」で活動。「京都芸術祭」において亀岡市長賞・京都府知事賞受賞。

故 吉田輝子、故 岩淵洋子、故 園田高弘、J・テームス、B・ベクテレフ、K・ゲキチの各氏に師事。京都市立京都堀川音楽高等学校、京都文教短期大学非常勤講師。

城 沙織先生 Saori Jo



兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、神戸女学院大学音楽学部、及び同大学大学院音楽研究科修士課程をともに首席で修了。大学、及び大学院修了時にハンナ・キョーリック・スエヒコ記念賞受賞、奨学金授与。大学推薦により訪米、ミネアポリス、シカゴ、シカゴ日本国総領事館での公演や、日本・オマーン外交関係40周年記念事業として、在オマーン日本国大使館主催の演奏会等、国内外で多数公演。テレマン室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団と共演。兵庫県より平成26年度ひょうごアーティストサロン賞受賞。ソロだけでなく、声楽や室内楽の分野で多くの演奏家との共演や伴奏ピアニストとして幅広く活動中。これまでに成瀬修、ボリス・ベクテレフ、セルゲイ・ミルシュタインの各氏に師事。現在、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師として後進の指導にもあたる。

小堀 英郎先生 Hideo Kobori



大阪音楽大学を卒業後、フランスへ留学。パリ・エコール・ノルマル音楽院に在籍中はジェルメーヌ・ムニエ教授のもとで学び、国内外でのコンクールでキャリアを積む。現在は日本国内をはじめ、韓国やアメリカ、ヨーロッパを定期的に巡り演奏活動を展開。近年では韓国の大学講演に頻りに招かれ日韓の文化交流に欠かせない重要な役割を担っている。2004年のファーストアルバムを機に日本と韓国で計8枚のCDをリリースし、その作品は日本で馴染みの韓流スターたちからも親しまれている。2016年秋、日本でのCDリリース10周年記念アルバム「奏でる愛の時（うた）」を発売。フランス仕込みの感性と、韓国の情熱を持ち備えたピアニズムで幅広いジャンルの作品にも取り組んでいる。大阪国際音楽コンクール審査員、米国日系人福音宣教師協会（JEMS）協力宣教師、ユーオーティア関西支部長、ハンガリー（日本国際飢餓対策機構）親善大使を務める。

種子尾 由里先生 Yuri Taneo



桐朋学園女子高等学校（共学）ピアノ専攻卒業。

桐朋学園演奏学科ピアノ専攻卒業。

ウィーン講習参加。

関西フィルと共演。国際音楽芸術家協会主催チャリティでコンチェルト演奏。その他ジョイントリサイタル、コンチェルトに出演。

現在、石山高等学校音楽科、滋賀短期大学非常勤講師。

全日本指導者協会（PTNA）ステップアドバイザー、コンベンション審査員。

クラシックコンクール審査員。パッサコンクール審査員。

## ■申し込み方法

- ・ NPO 法人京田辺音楽家協会 HP 内「京田辺市音楽コンクール申し込みフォーム」より、締め切り期日までにお申し込みください。参加料をお支払いいただいた時点で受付完了となります。
- ・ 申し込み後のご辞退については参加料の返却は出来ません。
- ・ 新型コロナウイルスに係る状況等により、予定の変更等をさせていただくこともありますので、予め、ご了承いただきますようお願いいたします。

<参加料のお支払い方法は2つ>

- ①クレジットカード、ペイペイにてお支払い / ヤフーバスマーケット
- ②京都中央信用金庫 田辺駅前支店(120)  
普通口座 0227172 トクヒ)キョウタナベオンガクカキョウカイ

申し込みはコチラから!  
お申し込みフォーム ▼



## ■申し込み期間

2021年11月1日(月)~2021年12月31日(金)

ただし、各コース各部門とも参加定員に達した場合は受付終了とさせていただきます。

### 入場制限について

- ・ 「予選」「本選」とも、出場者以外の未就学児は入場をお断りします。
- ・ 「予選」「本選」とも、審査時間中(各部門の最初の演奏者から最後の演奏者の演奏終了まで)の入退場はお断りします

### 演奏の著作権・撮影・録音など

- ・ 京田辺市音楽コンクールで行われる演奏についての録音・録画・撮影などの記録および頒布、販売に関するすべての権利(著作権、肖像権も含む)は、主催者である NPO 法人京田辺音楽家協会に帰属するものとします。

「第1回京田辺市音楽コンクール」「第1回受賞記念コンサート」から・・・



「音楽のオリンピックですね。聞いた人は元気が出る!」  
(受賞記念コンサートのアンケートより)



「皆さまにお支えいただいたおかげで、とても楽しく演奏することができました!」  
(金賞受賞者より)



「今回の受賞、演奏会は娘の中では人生変わる程の大きな出来事でした。」  
(金賞受賞者のお母様より)